

= 第 4 回もりメイトキッズ開催 =

主なプログラム：～ナタを使って薪わり体験、押し寿司づくり、しいたけの菌打ち体験～

★開催日：2026年 3月29日（晴れ）

★参加人数：16名(5家族)。小学生2名 未就学児6名 保護者8名、スタッフ：13名



ノコを使って木を切るぞ

■初めに「金太郎」の物語を手作りの紙芝居で読み聞かせ。次に、みんなから慕われ、力強くやさしい金太郎のように育ててほしいと願いを込め、物語の中で力強さを象徴する「薪わり」を体験しました。

まずは、フィールド内にある、径10cmほどの杉の木をみんなで手ノコを使って倒し、その材を利用して薪わりを行いました。コツをつかむと我先にと積極的に作業し、最後はロープを引っ張り無事倒すことができました。また、倒した杉の枝払いや玉切りも、子供たちがスムーズに作業したおかげでさっさと終わることができました。川原さんがリョウブや檜の間伐材でお手製ハンマーを作って下さり、玉切した杉に切れ込みしたナタを上から叩いて割って薪にしました。川原さん製作のハンマー



みんなで協力して木を倒すぞ～！



親子で力合わせ木のハンマーで薪わり体験。「えい！やあ！」



■午後はしいたけの菌打ち体験をおこないました。今回はしいたけの駒を「形成菌」にしてみました。今まで使用してた駒菌よりしいたけの発生比率が高く、自宅に持ち帰り栽培するのに育てやすいのではないかと、このことで今回初めて取り入れてみました。

子ども達と保護者が一緒に、ドリルを使いコナラに穴をあけ菌を挿入。参加者が持ち帰る以外のホダ木は陰に運び、仮伏せしました。

昨年度は約80名の方がもりメイトキッズに参加してくれました。本年度も環境保全を主とした「こどもボランティア養成講座」のプログラムを考案しています。お声かけのうえ、一人でも多くの方に参加していただきますよう宜しくお願いします。

<押し寿司に挑戦！>

調理スタッフが間伐材を利用して、押し寿司の型枠作りに挑戦！子供たちが押しやすいよう工夫を凝らし、寿司の絵柄を具材で表現！毎回子供たちに料理についての学びの場を提供していますが、スタッフもあれこれと挑戦しています



重たいけどそっとホダ木を運ぶよ



ホダ木にドリルで穴開け作業

子供達たちが一生懸命作業に取り組み、伐採やホダ木運びで協力する姿に心を打たれました。森の中で一日中過ごしても飽きない子供達。保護者への啓蒙も含め、体験から自然を学ぶ最高の環境だと実感しました。

(スタッフ：平田早苗)



子供たちと一緒に伐倒からの玉切りや薪割り、椎茸の菌打ちを行いました。今回は指導員ということでしたが子供たちと二人三脚、力を合わせて行ったような感じでした。怪我無く終われてなによりでした。

(スタッフ：谷増美穂子)

